



本村幼稚園 4月の園だより

平成29年4月10日 港区立本村幼稚園長 山村 登洋

子供たちの幸せと笑顔のある幼稚園をめざして

園長 山村 登洋

桜の花びらが園庭をピンクに染めています。花弁を落とした桜の木には元気な若葉が芽吹いています。

新入園児の「りす組」の保護者の皆様、お子様のご入園おめでとうございます。また、「はと組」の保護者の皆様、お子様のご進級おめでとうございます。平成29年度は、5歳児「はと組」10名、4歳児の「りす組」20名、合わせて30名でのスタートです。楽しい楽しい園生活の始まりです。

私は、今年度より本村幼稚園長に就任しました山村 登洋（やまむら たかひろ）と申します。初めて園長という重職を努めさせていただきます。前任の黒田泰正園長の教育活動を受け継ぎ、さらに本園が充実するよう全力投球で頑張っております。本村小学校校長との兼務になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

幼稚園の教育は、これからの義務教育の9年間に向けて、学校教育全体の生活や学習の基盤を培う大切な役割を担っています。小学校以降の子供の発達をしっかりと見取って、幼児期に育てることを、幼児期にふさわしい生活を通して育てていく場です。

そこで、本村幼稚園の教育を次のような教育目標にして、進めてまいります。

- 明るく元気な子ども
- よく考える子ども
- 心豊かな子ども



この教育目標の実現のために、園庭で十分に体を動かす楽しさを味わわせたり、友達や先生、本村小学校の児童と沢山かかわることで親しみや優しさ、信頼の気持ちを育ませたりしていきます。そして、遊びの中で様々なことに工夫したり、時には挑戦したり、課題を解決したりするなど子供たちの自主的な態度や知的好奇心を育てていきたいと思っております。本村小学校と連携しながら、幼稚園、小学校それぞれの発達段階の見通しをもって教育を進めていく幼小一貫教育は、本園の大きな特色となっております。

保護者、地域の皆様の期待と信頼にこたえられる幼稚園になるよう、教職員一同努力してまいります。どうぞ、子供たちの幸せと笑顔のためにこれからもご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。また、心配なことがありましたら、担任は元より園長や副園長にもご相談ください。



幼稚園に降り注ぐあたたかい太陽と、元気な子供たちをイメージしたシンボルキャラクター「ほんむらん」です。